

令和7年度鳥取県雨水貯留タンク設置業務（その2）仕様書

【当初設計】

1. 業務目的

近年多発する浸水被害に対応するため、本県では「流域治水」の取組を進めており、その取組の1つとして、「雨水貯留タンク」の取組拡大のため公共施設への試行設置を実施している。

2. 業務内容

指定する公共施設「鳥取市立若葉台小学校」、「鳥取市福部町内集会所」、「倉吉市立打吹小学校」、「南部町ふるさと交流センター」（位置は別紙設置位置予定箇所参照）に「雨水貯留タンク」を設置する。なお、設置場所は施設管理者等との調整により変更となる場合がある。

3. 業務範囲

本業務範囲は、本仕様書に示す現地確認、設置部材購入・設置、調整及び発注者の行う完成検査に合格するまでの一切の業務とする。

設置費用は、見積により「1箇所当たり配管工0.5人、普通作業員2.0人、諸経費30%」を見込んでいるが、現場条件等により変更が必要とある場合、事前協議により変更契約の対象とする。

また、設計計上している部材は雨水貯留タンク本体、分流部材（自在型ストレーナーY型同等品以上、φ80）、蛇口部材のみであるため、現場条件により配管部材及び接続部材が追加で必要となった場合、事前協議により変更契約の対象とする。

4. 業務期間

本業務の業務期間は、契約締結日から令和7年11月28日までとする。

5. 仕様

【本体仕様】

- (1) 容量1000ℓ以上
- (2) 蛇口、分流器付き
- (3) 現地調査により設置架台が必要な場合、協議により変更契約の対象とする。
- (4) 詳細な仕様は製品発注前に発注者と協議して決定すること。(前述4の3のとおり追加部材が必要となった場合、事前協議により変更契約の対象とする。)

6. 承諾図書

受注者は、設置する機器について、事前に発注者に承諾図書を提出し、発注者の承諾を得ること。

7. 成果品

成果品は、下表に定めるものを取りまとめの上、A4 ファイルで提出のこと。

品 名	媒体の種別・提出部数
承諾図書	A4 版製本 1 部
取扱説明書	A4 版製本 1 部、電子媒体 1 部
協議記録簿	A4 版製本 1 部
雨水貯留タンク	4 基（現地設置）
その他必要と認められるもの	必要部数

8. 守秘事項等

- （1）本業務における成果物（中間成果物を含む。）については、本業務においてのみ使用することとし、これらを蓄積したり、他の目的に使用してはならない。
- （2）本業務の履行に当たって、知り得た秘密を漏らしてはならない。

9. 完了報告及び検査

受注者は、本業務を完了したときは、業務完了の日から 10 日以内に完了報告書を発注者に提出し、発注者の検査を受けるものとする。

10. 仕様書遵守に要する経費

本仕様書を遵守するために要する経費は、全て受注者の負担とする。

11. 疑義

この仕様書に定めのない事項又はこの仕様書について疑義の生じた事項については、発注者と受注者とが協議して定めるものとする。

業務価格（機器の材料費除く）

区分	内容	数量	単位	備考
機器設置		4	箇所	
			箇所	
			箇所	
業務価格				

材料費

区分	内容	数量	単位	備考
雨水貯留 タンク （東部）	タンク本体（1000ℓ用）	4	基	
	分流部材（自在型ストレーナーY型同等品以上）φ80	4	基	
	蛇口部材	4	基	
	設置架台 ※地面直置き可能な場合は不要	4	基	
合計				

設置位置予定箇所①（鳥取管内）

下記箇所のうち、設置困難な箇所が出た場合は、他箇所への設置を協議により決定する。



設置位置予定箇所②（倉吉管内）

下記箇所のうち、設置困難な箇所が出た場合は、他箇所への設置を協議により決定する。

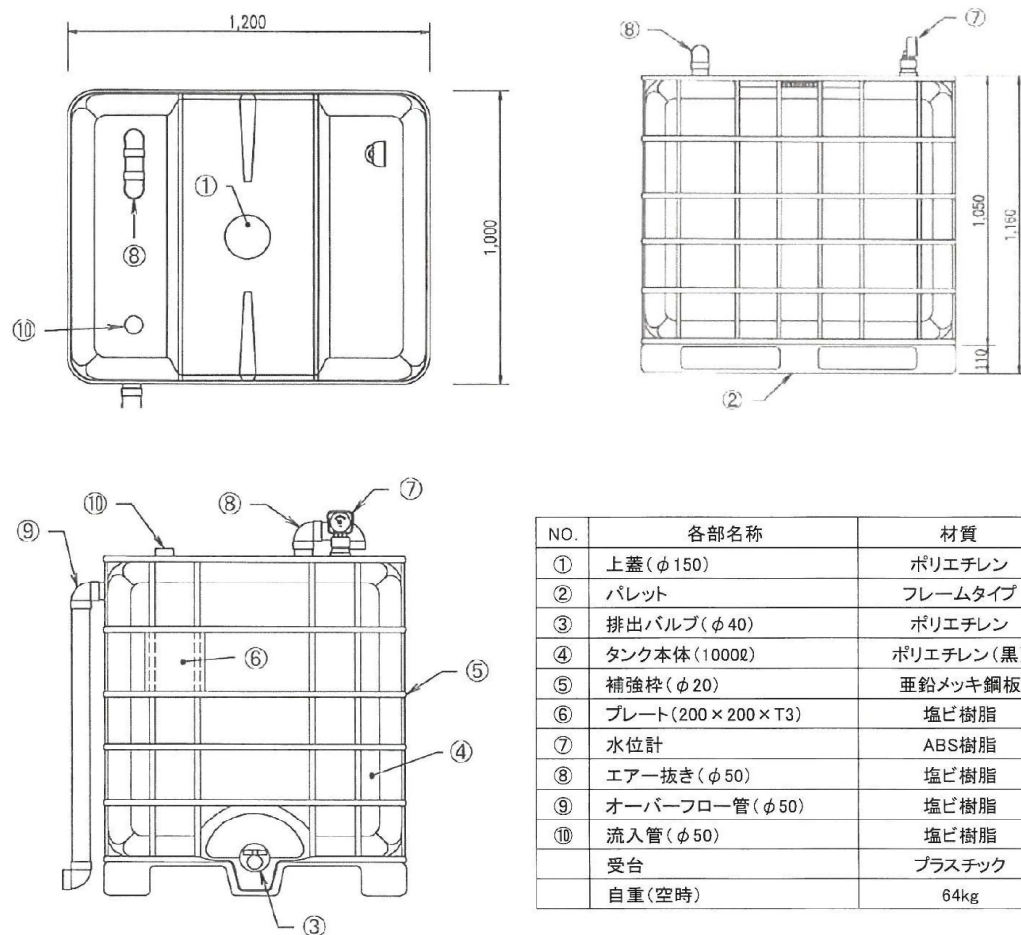


設置位置予定箇所③（西部管内）

下記箇所のうち、設置困難な箇所が出た場合は、他箇所への設置を協議により決定する。



雨水貯留タンク 参考図



NO.	各部名称	材質
①	上蓋(φ150)	ポリエチレン
②	パレット	フレームタイプ
③	排出バルブ(φ40)	ポリエチレン
④	タンク本体(1000ℓ)	ポリエチレン(黒)
⑤	補強枠(φ20)	亜鉛メッキ鋼板
⑥	プレート(200×200×T3)	塩ビ樹脂
⑦	水位計	ABS樹脂
⑧	エア抜き(φ50)	塩ビ樹脂
⑨	オーバーフロー管(φ50)	塩ビ樹脂
⑩	流入管(φ50)	塩ビ樹脂
	受台	プラスチック
	自重(空時)	64kg

※当該図面の寸法、仕様を指定するものではありません。

※容量(1000ℓ以上)は必ず満すこと。